

我が国に成熟した自動車文化を創成する AUTOMOBILE COUNCIL 2022

・ 出展車両最新情報

<1>主催者テーマ展示

<2>メーカー・インポーター

<3>新世代自動車

<4> 特別展示

<5>ヘリテージカー販売店、SUV&GEAR、マルシェ 他

・ 新型コロナウイルス感染拡大防止策について

AUTOMOBILE COUNCIL 実行委員会

4 月 15 日 (金) から 17 日 (日) まで、千葉県千葉市・幕張メッセで開催する「AUTOMOBILE COUNCIL 2022」に出展される車両の最新情報、および、新型コロナウイルス感染拡大防止策についてお知らせします。

■ 出展車両最新情報

<1>主催者テーマ展示車両 詳報

●DTM(ドイツ・ツーリングカー選手権)の主役たち

'90 Mercedes-Benz 190E 2.5-16 Evo.II AMG

ラグジュアリーかつ権威的なイメージを払拭し、メルセデス・ベンツに若々しくスポーティーなイメージを植えつけるべく開発されたのがこのマシーン。

4気筒2.5ℓ エンジンを開発したのは英国の有名レーシングエンジン・コンストラクターのコスワース。しかし宿敵BMW M3を打ち破るために、何より特徴的だったのは大胆なエアロキットを採用したことだ。極端に低いエアダム、ティアドロップ形状のオーバーフェンダー、高く聳えたリアウイング等は、500台が生産されたロードゴーイングカーにも標準装備された。

90年からDTMに参戦開始、91年こそアウディに敗れたが、92年にドライバーズ・タイトルのワンツーを独占するという快挙を果たした。



'87 BMW M3



DTMの前身であるDRMの時代からBMWはドイツ・ツーリングカーレース、そしてヨーロッパ・ツーリングカー選手権の代表選手だった。流麗な3.0CSLがサーキットで華々しい活躍をする写真に胸を焦がしたファンも多いだろう。

しかし87年DTMに参戦開始したM3は、バイエルンの象徴とも言えるストレート6ではなく4気筒2.3ℓ ユニッ

トを搭載していた。クランクシャフト長が短い直4の方が、高回転／高出力を期待できたからだ。

名将パウル・ロシェのこの目論みは見事に当たる。デビューイヤーにして全10戦中5勝という圧倒的な勝率を誇り、シリーズチャンピオンの奪取に成功。88年、89年とシリーズ3連覇を果たすほど、当時無敵の戦闘力を誇った。

'93 Alfa Romeo 155 V6 TI

ドイツ・ツーリングカー選手権(DTM)にイタリアから送り込まれた刺客がアルファ・ロメオ155V6 TIだ。車両レギュレーションがより大きな改造を認める93年シーズンから参戦を開始。エンジンは高度なチューンが施されたV6 2.5ℓ。アバルトがWRC仕様のランチャ・デルタ・インテグラーレ用に開発したフルタイム4WDと組み合わせたモンスターだった。



ドライバーの布陣もニコラ・ラリーニ、アレッサンドロ・ナニーニといった元F1スターたち。チーム監督も元ランチャ・ワークスドライバーというその陣容からもわかるように、まさにイタリアン・オールスターチームを乗せた黒船が来襲したかのよう。デビューイヤーで22戦中13勝を記録。うち11勝を挙げて別格の強さを見せつけたラリーニがチャンピオンの座についたチャンピオンマシンが、今回の展示車だ。

●スーパーカードリーム

Lamborghini Countach LP400

ザ・スーパーカー。そう呼べるのはやはりカウンタックだ。特に空力的付加物を何も持たないこのLP400のデザインは、ピュアのひと言に尽きる。

初代VWゴルフが実用車デザインに大きな影響を与えたのと同様に、ベルトーネのチーフ、マルチェロ・ガンディーニが作り上げた斬新なウェッジシェイプのモノフォルムは、他のミッドエンジン・スポーツカーに多大な影響を及ぼした。



現代のフラッグシップ、アヴェンタドールでさえ同じフォームランゲージの延長線上にあるのだから、いかにタイムレスな造形だったかがよくわかる。

ダラーラが主任設計者だったミウラがV12を横置きしたのに対し、その時彼のアシスタントだったパオロ・スタンツァーニが選んだのは縦置き。LP(Longitudinale Posteriore)はその搭載方法を、400は4ℓの排気量を表している。

特異だったのはそのレイアウトで、V12を前後逆にして車両最後端に搭載、その前方にギアボックスを配置する手法を採った。

フロントエンジン時代はフェラーリのネガを潰したような保守的メーカーだったランボルギーニを、先端的かつ挑戦的イメージに変えたのがカウンタックだった。

Lamborghini Miura P400

ランボルギーニ初のミッドエンジンとして、歴史に燦然と輝くのがミウラだ。トリプルチョーク・ウェバーを4連装した4ℓV12をコクピット背後に横置き。ギアボックスはその下に一体化して配置されている。

レーシングカー設計者を志したが、まだ果たせずにいた当時27歳のジャンパオロ・ダラーラならではの理想、重量物を可能な限り車体中心に置いて運動性能を高めることを突き詰めた設計だった。

このエンジニアリングの極みともいうメカニズムを包むボディの美しさにも触れずにはいられない。架

装を担当したのはカロツツェリア・ベルトーネ。原案のスケッチを書いたのは当時のチーフ、ジウジアーロだった。しかし彼はそのスケッチを書き上げて間もなくギアに移籍。後任に収まった若きマルチェロ・ガンディーニが仕上げた。ウェッジシェイプ以前のエレガントな曲線と流線形の融合は、66年デビューでありながら70年代的モダニズムをたたえ、タイムレスな美が宿っている。



Ferrari 356GTB4 Berlinetta Boxer



F1(156)やレーシング・プロトタイプ(250/275LM)でミッドエンジン作りの経験を60年代初頭から十分に積んでいたマラネッロだったが、市販V12の市場投入は72年まで待たされることになった。

しかし満を持して投入されたベルリネッタ・ボクサー、通称BBは、レオナルド・フィオラヴァンティ率いるピニンファリーナの女神のように美しいボディ、当時のF1

同様の180度V12 4カムエンジンが発する380psの大パワー、そして公称302km/hという最高速等を誇り、一躍スターダムに返り咲いたのである。サンターガタ・ボロネーゼの宿敵がミウラをデビューさせた6年後、カウンタックがデビューする2年前のことだった。

ミウラが4ℓ V12 を横置きしたのに対し、BBの4.4ℓ はセオリー通り縦置き。エンジン全高が抑えられる180度V型の利を生かし、5MTをクランクケース下に一体化する基本構造は似ていた。

このBBとミウラ、そしてカウンタックの3強が、エキゾチックスポーツカーの性能を飛躍的に高め、スーパーカーブームを強力に牽引していったことは間違いない。

デ・トマゾ・パンテラ

コクピット背後に搭載されるエンジンはアメリカンV8ではあるが、パンテラもスーパーカーを語る上で外せない存在だ。たとえばACコブラをアングロ-アメリカンと呼ぶなら、こちらはイタリアン-アメリカン。

映画「フォード対フェラーリ」でも描かれているように60年代半ばのアメリカの巨人は、保守的で古臭いイメージを払拭することに躍起だった。フェラーリ買収に失敗した彼らはフォードGT40でルマン制覇を飾り一矢報いるが、生産車で跳ね馬を打ち負かす夢は未完のまま。そこに取り入ったのがアレッサンドロ・デ・トマゾである。



チャーミングなミッドエンジン2シーターボディをデザインしたのはカロツェリア・ギアに所属していたトム・チャード。安価かつ量産することを盛り込んでエンジンは5.8ℓプッシュロッドV8が選ばれた。

販売価格がライバル達の約半分に抑えられたこともあって狙いは的中。フォードの販売網を通じて全米で売られたこともあり、この手のモデルとしては異例のヒット作となった。71年の発売から93年の生産終了まで、23年も生き続けたスーパーカーは他に存在しない。

<2>メーカー・インポーター 展示車両情報

マツダ 後日、お知らせいたします。

本田技研工業：「50th ANNIVERSARY CIVIC」

日本のFWDハッチバックの先駆け、副燃焼室を設けた低公害エンジンCVCCの搭載や、モータースポーツでも常に高い戦闘力を発揮し続け、ホンダの先進的イメージを牽引してきたシビックが、本2022年で発売から半世紀を迎えました。

この記念すべき節目の年に、72年発売の初代、そして70年代後半から80年代前半にかけてサーキットで大暴れしたYAMATO CIVICの2台がホンダブースを飾ります。

世界の4輪市場への本格的な参入を目指したHondaが「世界市民のベーシックカー」づくりに挑戦したモデル。歴代シリーズ累計2700万台を超える販売台数を誇るシビックのルーツ、今も脈々と受け継がれる同社の「走る喜び」を追求した思いをご堪能ください。

ポルシェジャパン:テーマ「Porsche Dreams」

常にスポーツカーの理想像を突き詰めてきたポルシェ。創業以来不変の本質を発信してくれます。1964年に販売が開始され、60年近くも第一線の座に就き続ける911の存在そのものが夢。多くの車好き、スポーツカー・ファナティックの夢を存在であり続けました。

73カレラRSに始まり、80年型911SC、フルタイム4WDスポーツの可能性を完成させたとも言える2022年型911カレラ4GTSと3台の911が並び、加えてBEVの新世代4シータースポーツを謳うタイカンターボSがそこに加わる展示は、きっと壮観のひと言に尽きるでしょう。

Stellantisジャパン

良質な車づくり、スタイルコンシャスな伝統。大型から小型まで、プジョーのラインナップを貫く思想は不変です。とりわけパリをはじめとするヨーロッパの都市部で人気が高いのはコンパクトハッチ。プジョーのコンパクトカーに、時代を問わずフレンチエスプリが効いているのはそれが理由です。

その上80年代の205にGTIが、90年代の306にS16が用意されたように、ホットなモデルも存在し、ベーシックなポテンシャルをあわせ持つことが証明されました。

現代の208と308もまさにその文脈線上にあるモデル。単なる実用車に止まらない小粋な魅力が体感できるでしょう。

マセラティ ジャパン

近年はマセラティ＝グラントウリズモ、もしくはSUVのイメージ。しかし元来はモータースポーツに積極的に参戦し、F1タイトルを奪取したこともあるモデナの名門です。当然多くの傑作スポーツカーも生み出しました。

最新のミッドエンジン・スポーツMC20の登場は、その原点に立ち返る果実です。電動シフトが喧伝される中、40年ぶりに純粋な内燃エンジン、V6ツインターボを自社開発。カーボンモノコックと組み合わせ、美事な最新スーパースポーツに仕上げました。

半世紀前にデビューした同じミッドエンジン・レイアウトのボーラと共に、マセラティのスポーツカー・ヘリテージを感じ取ってください。

<3>新世代自動車 展示車両情報

Hyundai Mobility Japan

久々に日本市場に復帰したお隣の国からはミッドサイズ・クロスオーバーEVの最新モデル、ヒョンデ IONIQ 5 (アイオニック 5)が展示されます。斬新なデザインは一見の価値あり。実はジャーマン・カー・オブ・ザ・イヤーの「ニューエネルギー部門」だけでなく「総合賞」も受賞した実力派。韓国車の地力の高さを実感するのにうってつけの機会です。

ポルシェジャパン

「<2> メーカー・インポーター 展示車両情報」の項をご覧ください。

<4>特別展示車両情報

日産自動車：フェアレディZの系譜

新型の発売を間近に控えた日本のスポーツカーの代表選手、グローバル・スポーツカーの先駆けであるフェアレディZの歴代モデル4台が集結します。

初代S30型Z-L、2代目HS130型280Z Tバールフ、4代目GCZ32型300ZXツインターボ2by2、そしてイカヅチイエローのRZ34型プロトタイプ。

いつの時代も変わらぬロングノーズ・ショートデッキのスタイル、フェアレディZが脈々と培ってきた独自のヘリテージを直に感じ取っていただける内容です。

本田技研工業 後日お知らせいたします。

<5>ヘリテージカー販売店、SUV&GEAR、マルシェ 他

本年新たに設けましたSUV&GEAR コンセプト展示には、1962年に登場したプレミアムSUVのルーツ「ジープワゴニア」が展示されます。ほか、ヘリテージカー販売店、マルシェ等に展示される車両は、別紙一覧をご覧ください。

■新型コロナウイルス感染拡大防止策について

AUTOMOBILE COUNCIL 実行委員会では、千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部の定めによる「感染防止策チェックリスト」により、イベント開催時に必要な感染防止策を満たしていることを確認しています。

チェックリスト URL https://automobile-council.com/pdf/covid-19_checklist_22.pdf

「新型コロナウイルス感染拡大防止」に関するご協力をお願い

AUTOMOBILE COUNCIL 2022 ご来場に際しましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次のとおりご協力をお願いいたします。ご協力をいただけない場合は、ご入場をお断りいたします。

■ご来場前

1. 推奨：AUTOMOBILE COUNCIL 2022「入場登録シート」ダウンロード・作成

下記 URL からダウンロードし、作成してください。

https://automobile-council.com/pdf/entryform_22.pdf

※ご入場時に記載内容を確認させていただきます。

※ダウンロードできない場合は、当日会場にてご記入いただきます。

2. 推奨：新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」への登録

※お持ちのスマートホンを使い、厚生労働省が提供している「接触確認アプリ」を App Store または Google Play で検索し、インストールしてください。

※ご入場時に、インストールを確認させていただきます。



Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar>



App Store

<https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458>

■ご来場当日の手順

1. 必須：不織布製マスクを着用してください。
2. 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の登録確認
※未登録の方は、ご入場の前にインストールいただきますようお願いいたします。
3. 必須：AUTOMOBILE COUNCIL 2022「入場登録シート」のご提出
※記載内容を確認させていただきます。
※ご持参していない方は、会場に備え付けの「入場登録シート」に、ゴルフ場などで使用している使い切り筆記具を使い記入いただきます。
4. 入場チケットの購入
※前売り券、ご招待券をお持ちの方は、そのまま手指の消毒にお進みください。
5. 必須：手・指の消毒
6. 必須：サーモグラフィーカメラによる検温
※37.5度以上と判定された方は、ご入場をお断りいたします。
7. 入場口にてチケット確認を行いご入場いただきます。

URL <https://automobile-council.com/>

この件に関する報道関係からの問い合わせ先
AUTOMOBILE COUNCIL 2022 広報事務局 担当：石川
Tel: 090-8940-1683/050-3419-7725 e-mail press@automobile-council.com

AUTOMOBILE COUNCIL 2022 出展車両

(2022 年 4 月 5 日現在)

■主催者テーマ展示

テーマ展示	台数	年式	車種
主催者テーマ展示 1 DTM(ドイツ・ツーリングカー選手権)の主役たち	3	1887	DTM BMW M3
		1990	DTM Mercedes-Benz 190E 2.5 16 Evo.II AMG
		1993	DTM Alfa Romeo 155 V6 TI
主催者テーマ展示 2 「スーパーカードリーム」	4	1968	Lamborghini Miura P400
		1971	デ・トマゾ・パンテラ
		1975	Ferrari 356GTB4 Berlinetta Boxer
		1976	Lamborghini Countach LP400

■メーカー・インポーター

出展者名	台数	年式	車種
本田技研工業 シビック (CIVIC)	2	1972	初代 CIVIC (2 ドア)
		1984	TEAM YAMATO CIVIC
マツダ			後日、お知らせいたします。
Stellantis ジャパン	4	1994	PEUGEOT 205 GTI
		2000	PEUGEOT 306 S16
		-	PEUGEOT 208
		-	NEW PEUGEOT 308 ※展示車両は欧州仕様車です。
フェラーリジャパン	2	-	Ferrari 296GTB Assetto Fiorano Package
		-	Ferrari 488 Challenge Evo
ポルシェジャパン	4	1973	Porsche 911 カレラ RS 2.7
		1980	Porsche 911 SC
		2022	Porsche 911 Carrera 4GTS
McLaren Automotive	2	-	McLaren 720S
		-	McLaren GT
マセラティジャパン	2	-	Maserati Bora
		-	Maserati MC20

■新世代自動車

出展者名	台数	年式	車種
Hyundai Mobility Japan	1	-	IONIQ 5 (アイオニック 5)
ポルシェジャパン	1	2021	Porsche Taycan Turbo S

■特別展示

出展者名	台数	年式	車種
日産自動車 「FAIRLADY の系譜」	4	1970	FAIRLADY Z-L S30 型
		1982	FAIRLADY 280Z T パールーフ HS130 型
		1989	FAIRLADY Z 300ZX ツインターボ 2by2 GCZ32 型
		2022	FAIRLADY Z Proto Spec イカヅチイエロー RZ34 型
本田技研工業	1		2021 Red Bull Racing Honda RB16B (トルコGPスペシャルカラー)

■ スポンサー展示

出展者名	台数	年式	車種
ヤナセ/ヤナセクラシックカーセンター	8	1992	Mercedes-Benz 190E
		1989	Mercedes-Benz 190E 2.5-16V Evolution1
		1985	Mercedes-Benz 380SL
		1989	Mercedes-Benz 560SL
		1995	Mercedes-Benz E320
		1993	Mercedes-Benz 500E
		1991	Volkswagen Golf I カブリオ
		1990	Volkswagen Golf II GTI

■ プレミアムライフスタイル

出展者名	台数	年式	車種
The Room/FILO	1	-	Alfa Romeo
東和不動産	2	1970	Toyota 7 Turbo
		1930	Alfa Romeo 6C Gran Sport

■ ヘリテージカー販売店

出展者名	台数	年式	車種
The Alvis Car Company	6	1922	アルヴィス・ワークス・10/30
		1936	アルヴィス 4.3 リッター・ベルテッリ・スポーツ・サルーン
		1937	アルヴィス 3.5 リッター・ランスフィールド・コンシールド・フード
		1964	アルヴィス 3 リッター・TE21 パーク・ウード・ドロップヘッド・クーペ
		2020	アルヴィス 4.3 リッター・ヴァンデン・プラ・ツアラー (コンティニュエーションモデル)
		2022	アルヴィス 3 リッター・グラバー・スーパー・クーペ (コンティニュエーションモデル)
ヴィンテージ宮田自動車	6	1970	TOYOTA 2000GT
		1970	NISSAN フェアレディ Z 432
		1967	NISSAN フェアレディ 2000 SR311(ローウインドウ)
		1960	SUBARU 360 デメキン 初期型
		1961	SUBARU 360 デメキン コマーシャル
		1974	TOYOTA・スプリントートレノ TE27
Boutsen Classic/Croco Auto/Auto Roman	6	1992	Benetton 192 (Ferrari F10 に変更の可能性有り)
		1972	Alfa-Romeo Montreal
		1988	Williams FW12
		2005	Formula Renault 3.5V6
		1970	Chevron B16
ガレージイガラシ	4	1953	パンディーニ 750S (イタリアフォルリ)
		1953	スタンゲリーニ 750S (イタリア/モデナ)
		1916	ランチア アルデア シリーズⅡ (イタリア/トリノ)
		1959	トライアンフ TR3
ガレーチ伊太利屋	3	1998	Maserati ギブリⅡ
		1988	Lancia Delta インテグラレ 8v
		1965	Fiat 600 ムルティブラ
スピニングガレージ	4	1989	Volkswagen ゴルフ GTI-16 v
		1990	Volkswagen ゴルフ Cli
		1991	Volkswagen ゴルフカントリー
		1992	Volkswagen ゴルフカブリオクラシックライン
アウトニース	2	1961	Citroen ID19
		-	Citroen 2cv(参考出品)

WINS AUTO	4	1993	Porsche 911 Carrera 2 ターボリック Cabriolet
		1972	Porsche 911s
		1973	Porsche 911T
		1992	Porsche 911 Carrera RS
MLA FACTORY SHOP	1	1997	ROVER MINI メイフェア
Auto Direct	1	1952	Jaguar XK120 Racing roadster
Garage CREST	1	1970	Ferrari Dino 246GT Type L
CRANK TOKYO	2	1975	Ferrari Dino 208 GT4
		1988	LANCIA THEMA 8.32
KOA SPEED	2	1963	Porsche 356B Coupe Race Car
		1970	Porsche 911RSR TURBO G50
コレツィオーネ	1	1995	Lancia Delta H F インテグラレ コレツィオーネ
シルバースター	2	1966	Mercedes-Benz 230S Universal
		1963	Mercedes-Benz 319 BUS
Simple auto	2	1974	BMW 2002Turbo
		1997	AMG G36S
セイコー自動車	2	1993	ユーノスロードスター 1.6L/V-スペシャル
		1995	マツダロードスター 1.8L
原工房	2	1991	Peugeot 205 CTI
		1999	Peugeot 306 Style
BESPOKES TOKYO	1	1999	Mercedes-Benz G320 short BESPOKES edition
プラネックスカーズ	1	1966	LOTUS CORTINA Mk1
Beck Japan By ヨシムラオート	2	-	Beck GTS
		-	Beck 550 Spider
MOTOR Logic Company	1	-	Aston Martin Vanquish
WANNA DRIVE	1	1964	Porsche 356C
AC MINDS	2	2005	Morgan Aero 8
		2014	Morgan 3 Wheeler

■ SUV&GEAR

出展者名	台数	年式	車種
VW GAKUYA & BLAZE CUT	1	2022	Volkswagen T6.1 カリフォルニア オーシャン
BUDDY-AUTO	1	-	Grand Wagoneer(Jeep)
コンセプト展示	1	-	Grand Wagoneer(Jeep)

■ マルシェ

出展者名	台数	年式	車種
Carmake Artpro / COLOURLOCK	1	1973	Ferrari dino 2.4L V6/YR
KAMIKAZE COLLECTION	1	1987	BMW M3
CRANK TOKYO	2	1976	Porsche 911 (930)
		1971	FIAT 500L
東京ディテリング倶楽部	1	-	Ferrari F50

■ オーナーズクラブ

出展者名	台数	年式	車種
MASERATI CLUB OF JAPAN	1	1972	Maserati Indy